

3 生活

(1) 火災発生状況

平成30年の管内火災件数は88件、死傷者数は15人であり、昨年より火災件数、損害額が増加した。また、月別では3月と8月の発生が多かった。原因別にみると、「たき火」「電灯電話配線」によるものが多かった。

【表7】管内市町別 火災発生状況（平成30年）

市町・地域	火災件数			焼損面積		り災世帯 (世帯)	死傷者数 (人)	損害額 (千円)
	(件)	うち建物	うち林野	建物(m ²)	林野(a)			
鶴岡市	50	23	0	764	0	13	5	48,434
酒田市	27	14	2	1,186	8	17	8	77,469
三川町	3	2	0	808	0	0	0	45,916
庄内町	5	2	0	167	0	1	1	2,260
遊佐町	3	1	0	110	0	1	1	840
庄内計	88	42	2	3,035	8	32	15	174,919
対前年	104%	81%	67%	87%	22%	67%	65%	124%
平成29年	85	52	3	3,504	37	48	23	141,351

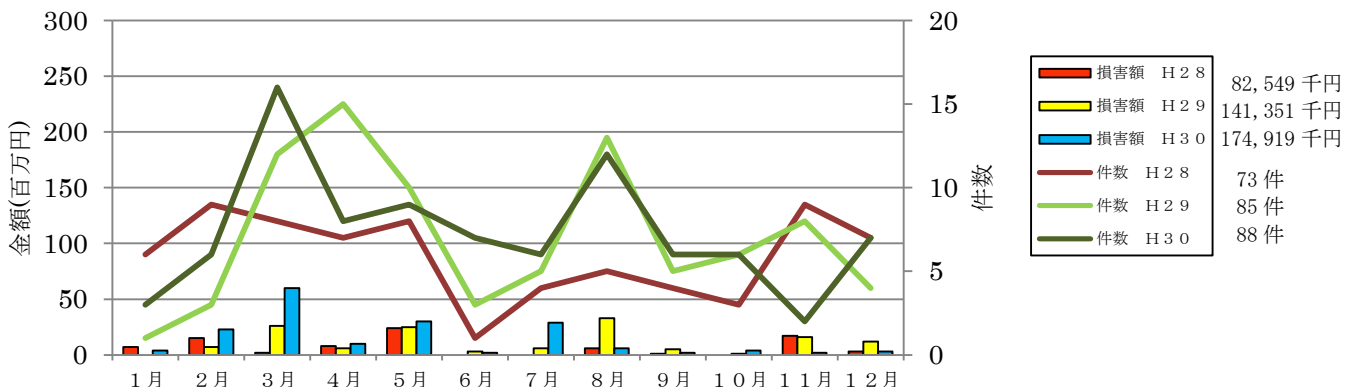
資料：管内消防機関の火災統計より作成

【表8】管内原因別 火災件数

	1位	2位	3位	4位	5位
平成30年	たき火 9件	電灯電話 配線 5件	こんろ たばこ 各4件	ストーブ 3件	放火・排気管 各2件
平成29年	放火 9件	たき火 8件	電灯・電話の配線 こんろ 各6件	ストーブ 3件	マッチ・ライター、 たばこ、煙突・煙道、 火遊び 各1件
平成28年	たばこ 12件	こんろ 10件	ストーブ 5件	たき火 電灯・電話等の配線 各3件	放火 放火疑 かまど 煙突 焼却炉 火入れ 溶接機・溶断機 各1件

資料：管内消防機関の火災統計より作成

【図3】過去3年間の月別火災件数及び損害額



(2) 自然災害発生状況

昨年8月の大雨等により平成30年の被害総額は約30億円と被害が大きかった。

【表9】自然災害年報速報（平成30年 庄内管内）

区 分			風水害等	雪 害	合 計
人的被害	死 者	人	0	1	1
	重 傷	人	0	15	15
	軽 傷	人	2	5	7
住 家	全 壊	棟	0	1	1
		世帯	0	1	1
	一 部 損 壊	棟	1	3	4
		世帯	1	3	4
非 住 家	公 共 建 物	棟	0	0	0
	そ の 他	棟	6	9	15
施設被害	農林水産業	千円	953,751	49,799	1,003,550
	公 共 土 木	千円	1,291,359	0	1,291,359
農林水産被害		千円	645,532	12,900	658,432
				被害額計	2,953,341

資料：災害年報（管内市町、山形県環境エネルギー部危機管理・くらし安心局危機管理課）

農林水産関係被害：庄内総合支庁地域産業経済課

公共土木被害：同総合支庁建設部

※被害額は未確定を含む。

【補足】

風水害等・・・暴 風 1/9、3/1
 大 雨 5/18、8/5、8/15、8/30
 台風21号 9/4～5
 台風25号 10/7
 雪 害・・・1～12月の雪害を計上した。

(3) 交通事故発生状況

平成30年の県内の交通事故発生件数及び負傷者数は前年と比較して減少したが、死者数は51人（前年比13人増）となり、うち高齢者（65歳以上）の死者数が35人で68.6%を占めている。

このうち庄内地域では、交通事故発生件数及び負傷者数は減少したが、死者数は16人（前年比4人増）となっており、うち高齢者の死者数は10人で62.5%を占めている。庄内地域の交通事故死者数は県全体の31.4%を占め、人口比（約25%）と比較し高くなっている。

【表10】交通事故発生件数・死者数・負傷者数の推移（1/1～12/31）

（単位：件、人）

	県 全 体			庄 内 地 域		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
平成21年	7,593	50(28)	9,590	1,784	21(12)	2,247
平成22年	7,393	51(35)	9,343	1,736	11(9)	2,201
平成23年	7,308	50(28)	9,108	1,696	13(7)	2,048
平成24年	7,084	37(18)	8,753	1,668	10(4)	1,988
平成25年	7,082	39(22)	8,752	1,532	8(6)	1,827
平成26年	6,426	44(24)	7,811	1,330	9(6)	1,591
平成27年	6,446	57(35)	8,037	1,315	12(6)	1,593
平成28年	6,136	28(15)	7,670	1,234	7(5)	1,470
平成29年	5,816	38(26)	7,244	1,174	12(8)	1,448
平成30年	5,097	51(35)	6,199	1,055	16(10)	1,241

※死者数のカッコ内数字は、高齢者の内数。

【表11】交通事故発生件数、死者数、負傷者数の県・庄内地域の前年比較

	発生件数（件）			死 者 数（人）			負傷者数（人）		
	平成30年	平成29年	前年比	平成30年	平成29年	前年比	平成30年	平成29年	前年比
県全体	5,097	5,816	87.6%	51	38	134.2%	6,199	7,244	85.6%
庄内地域	1,055	1,174	89.9%	16	12	133.3%	1,241	1,448	85.7%
庄内／県	20.7%	20.2%		31.4%	31.6%		20.0%	20.0%	

(4) 県税の調定額と収入額

① 県税決算

庄内総合支庁における平成 29 年度の県税の決算は、調定額 19,712 百万円、収入額 19,449 百万円、収入率 98.7%となっている。

② 調定額

平成 29 年度における調定額の県全体に占める割合は、17.4%である。主要税目は、調定額(現年度分)順に、個人県民税(7,358 百万円)、法人事業税(4,057 百万円)、自動車税(3,614 百万円)、軽油引取税(2,562 百万円)、法人県民税(759 百万円)、不動産取得税(446 百万円)、自動車取得税(398 百万円)、個人事業税(203 百万円)となっている。

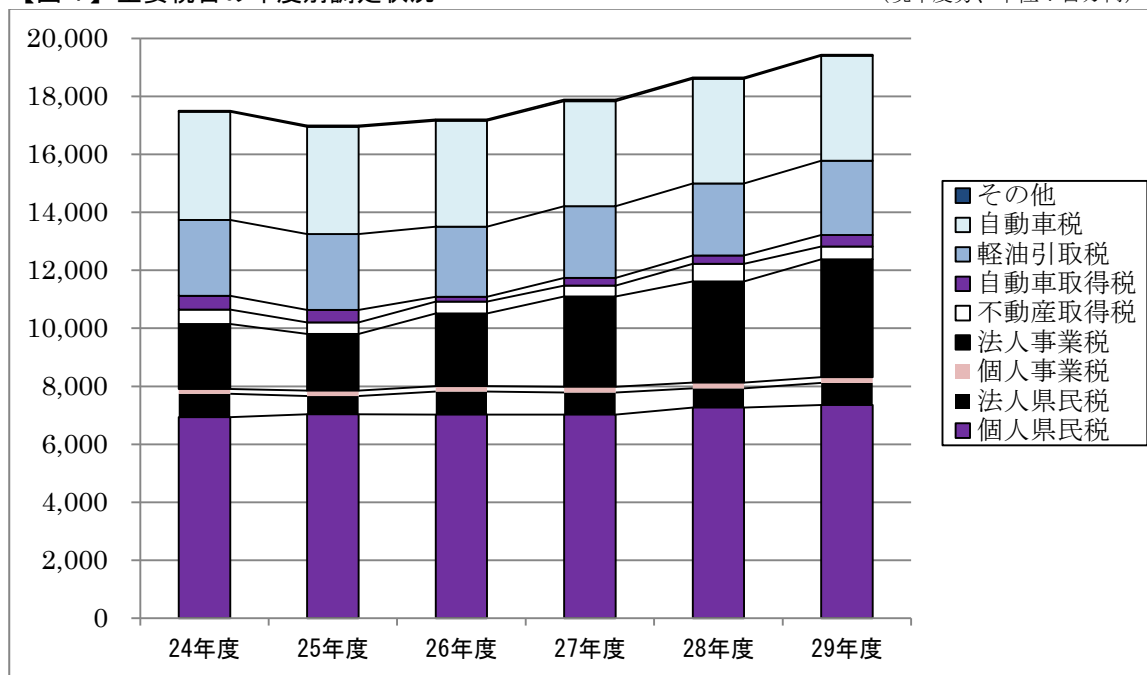
【表 1 2】 調定額と収入額の推移

(単位：百万円、%)

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
山形県	調定額	97,568	97,248	99,392	109,760	110,936	113,169
	収入額	94,557	94,476	97,307	107,957	109,363	111,757
	収入率	96.9	97.1	97.9	98.4	98.6	98.8
庄内	調定額	18,181	17,586	17,753	18,357	19,011	19,712
	割合	18.6	18.1	17.9	16.7	17.1	17.4
	収入額	17,521	16,981	17,216	17,937	18,675	19,449
	収入率	96.4	96.6	97.0	97.7	98.2	98.7

【図 4】 主要税目の年度別調定状況

(現年度分、単位：百万円)



資料：庄内総合支庁税務課調